

日本語学級はこんなところです

日本に来たばかりで全く日本語がわからない生徒には、生活していく上で必要な日本語の学習をします。

そして、日本の社会・文化・習慣を理解してもらい、日本の生活に慣れ、楽しく学校生活が送れるよう援助・指導していきます。

また、日常会話はできるけれど、教科の学習理解は困難、という生徒には、教科学習のための日本語の指導や教科の補習も行っています。



大切にしたいこと

外国から来た生徒の心のストレスは大変大きなものと思われま

す。日本語学級は、日本の文化・習慣を学ぶ場として、また、同じ外国から来た生徒同士の交流の場として楽しく学べる場所にしたいと思っています。



日本語学級での学習方法

生徒の来日時の状況や、その後の生徒をとりまく環境は様々です。生徒一人一人の実態に即した指導ができるようマンツーマンでの授業をしています。

東海中在籍生徒

普通学級に在籍し、普段は、クラスの生徒と一緒に授業を受けています。基本的には、国語の時間に日本語学級に来室し、日本語の授業を受けます。状況に応じて、他教科の時に取り出し授業を行うこともあります。

他校からの通級生

週に2度程度（午前・午後のいずれか）来室し、約2時間程度、日本語の授業や各教科の補習を受けます。

午前通級の場合

在籍校にて朝学活

東海中にて授業（約2時間）

在籍校にて給食、午後の授業

午後通級の場合

在籍校にて午前中の授業、給食

東海中にて授業（約2時間）

下校（在籍校には寄らず、直接帰宅）

受け入れの手順

日本語指導が必要な生徒が転入 通級を希望

東海中 教頭へ連絡

面談日を決定

保護者・本人・担任の先生に 来校していただき面談

通級試験

通級開始

通級開始後は、「指導記録」で担任の先生に授業の内容や様子を報告し、連絡を密にします。



